

第4章 比較の記述パターン

(1) 比較の記述パターン

比較の記述パターンは、2つ以上の事柄を比較し、違いを明確にしたい場合に利用できます。

冒頭の主題文には「これから何を比較するのか」を記述します。支持文では、比較内容をきちんと対応させるようにします。

~~~~には、AとBがある。Aは~~~~。Bは~~~~。

---

---

AとBには大きな違いがある。Aは~~~~。Bは~~~~。

---

## (2) 記述例：ノート型パソコン「N01」と「N02」を比較する

## ■悪い例

①X社のノート型パソコンN01は、小さくて軽いので携帯するのに便利です。②ただし、フロッピーディスク装置やCD-ROM装置は内蔵されていないので、別途購入しなければなりません。③オフィスで利用するのなら、フロッピーディスク装置やCD-ROM装置が内蔵されているN02がおすすめです。

※例文中の①②などの丸付き数字は、説明をしやすくするために振っています。

## &lt;問題点&gt;

- ・①の文を読んだ読み手は、「この文章はN01についての説明だ」と受け取ってしまう。
- ・「小さくて軽い」は主観的であり、具体性に欠ける。
- ・比較する内容が対応していない。N01の大きさ・重さについては書かれているが、N02の大きさ・重さについては書かれていない。そのため、「N02もN01と同じように小さくて軽い。N01とN02の違いは、フロッピーディスク装置やCD-ROM装置の有無だけだ」と判断されてしまう。
- ・「おすすめです」というのは書き手の意見である。「比較する」のがこの文章の目的なのに、きちんとした比較をせずに意見を述べるのは目的にあっていない。

## ■比較表を作って情報を整理する

以下の表は、X社のノート型パソコン「N01」と「N02」の違いをまとめたものです。比較表を作成すると、比較項目や比較内容が明確になります。

|                   | N01                     | N02                     |
|-------------------|-------------------------|-------------------------|
| 大きさ<br>(幅×奥行き×高さ) | B5サイズ<br>(260×220×25mm) | A4サイズ<br>(350×270×40mm) |
| 重さ                | 1kg                     | 3kg                     |
| フロッピーディスク装置       | なし(別途購入)                | 標準装備                    |
| CD-ROM装置          | なし(別途購入)                | 標準装備                    |
| おもな用途             | 携帯用パソコン                 | オフィス用の省スペースパソコン         |

## ■修正例1 (商品ごとに説明する)

この方法は比較表の縦方向の固まりごとに説明するやり方です。最初に、N01の大きさ、重さ、装置の有無、用途を説明し、次にN02の大きさ、重さ、装置の有無、用途の順に説明します。

|                   | N01                     | N02                     |
|-------------------|-------------------------|-------------------------|
| 大きさ<br>(幅×奥行き×高さ) | B5サイズ<br>(260×220×25mm) | A4サイズ<br>(350×270×40mm) |
| 重さ                | 1kg                     | 3kg                     |
| フロッピーディスク装置       | なし(別途購入)                | 標準装備                    |
| CD-ROM 装置         | なし(別途購入)                | 標準装備                    |
| おもな用途             | 携帯用パソコン                 | オフィス用の省スペースパソコン         |

①X社のノート型パソコンには、N01とN02があります。

②N01の大きさはB5サイズ、重さは1kgです。③フロッピーディスク装置とCD-ROM装置は内蔵されていないので、別途購入しなければなりません。④N01は、携帯用のパソコンとしておもに利用されています。

⑤一方のN02は、大きさがA4サイズ、重さは3kgです。⑥フロッピーディスク装置とCD-ROM装置は内蔵されているので、購入する必要はありません。⑦N02は、オフィスの省スペースパソコンとしておもに利用されています。

### <この文章の構成>

1段落目(①) ..... 主題文「X社のノート型パソコンには、N01とN02がある」

2段落目(②～④) ..... 支持文：N01の説明(大きさ、重さ、装置の有無、用途)

3段落目(⑤～⑦) ..... 支持文：N02の説明(大きさ、重さ、装置の有無、用途)

### <ポイント>

- ・冒頭の主題文①を読むことにより、この文章が「N01とN02についての説明であること」がすぐにわかる。
- ・N01とN02について、それぞれ大きさ、重さ、CD-ROM装置とフロッピーディスク装置の有無、用途の順に説明されていて、比較しやすい。

## ■修正例2 (項目ごとに説明する)

この方法は比較表の横方向の固まりごとに説明するやり方です。  
大きさと重さ、装置の有無、用途について、それぞれN01とN02を比較します。

|                   | N01                     | N02                     |
|-------------------|-------------------------|-------------------------|
| 大きさ<br>(幅×奥行き×高さ) | B5サイズ<br>(260×220×25mm) | A4サイズ<br>(350×270×40mm) |
| 重さ                | 1kg                     | 3kg                     |
| フロッピーディスク装置       | なし(別途購入)                | 標準装備                    |
| CD-ROM 装置         | なし(別途購入)                | 標準装備                    |
| おもな用途             | 携帯用パソコン                 | オフィス用の省スペースパソコン         |

- 
- ① X社のノート型パソコンにはN01とN02があります。  
 ② N01の大きさはB5サイズ、重さは1kgです。③ N02はN01よりも大きいA4サイズで、重さは3kgです。  
 ④ N01にはフロッピーディスク装置もCD-ROM装置も装備されていないので、別途購入しなければなりません。N02には最初から両装置とも装備されていますので、購入する必要はありません。  
 ⑤ N01は小さくて軽いのでおもに携帯用のパソコンとして利用されています。⑥ 一方のN02は大きくて重いので携帯には不向きですが、オフィスの省スペース用パソコンとして利用されています。
- 

### <この文章の構成>

- 1段落目 (①) ..... 主題文「X社のノート型パソコンには、N01とN02がある」  
 2段落目 (②～③) ..... 支持文：大きさと重さ  
 3段落目 (④) ..... 支持文：装置の有無  
 4段落目 (⑤～⑥) ..... 支持文：用途

### <ポイント>

- ・「大きさと重さ」、「装置の有無」、「用途」という各項目ごとに、N01とN02を比較している。

### ☆上達のコツ☆

- 2つ以上のものを比較したいときは、まず「何と何を比較するのか」を記述する。
- 比較表を作って、比較項目・比較内容を整理する。